

大井第一マイ・タウン21

9月号 No. 152

発行：編集委員会

住所：南大井1-12-6

大井第一地域センター内

電話：3761-2000

Fax：5493-7286

平成28年8月20日発行

<青少年対策大井第一地区委員会より>

再挑戦！ 親子バスハイク～マザー牧場～

今年もまた7月3日(日)に、親子バスハイクで千葉県のマザー牧場に行ってまいりました。

昨年11月8日(日)2年振りに復活した親子バスハイク～マザー牧場～では128名の方々が参加して盛況でした。ところが、天気は最悪で出発から帰りまで雨が降り続き、マザー牧場では観覧車のおつぺんが見えないほどの濃霧で、昼食のジンギスカン以外園内の活動はほとんど出来ませんでした。

そこで、今年はまだ一度挑戦しようと考え、昨年と同じマザー牧場に行くことになりました。皆さんの人気は高く、募集開始から3日ほどで定員がいっぱいになり、事務局はうれしい悲鳴を上げていました。



ピンクのじゅうたん、3万5千株のペチュニア

当日は梅雨の合間の酷暑の中、参加者、地区委員、事務局等142名がバス3台に分乗して8時30分にみなみ児童遊園を出発しました。途中、バスの中では昨年同様品川区防災課の職員から「防災」についての啓発講習を受けました。子どもは学校で様々な訓練を受けていますので、防災課の職員から意識が高いとほめられました。日頃、あまり防災の啓

発活動に参加する機会が少ないのではないかと、思える保護者の方々にとっても良い学習になったと思います。次年度はさらに充実した内容を工夫します。

園内は昨年と違い、遠くの山並みまでくっきりと見えるほど見通しがよく、心地よい風や新鮮な空気を満喫できました。親子で、ま



た子ども同士で動物に触れたり、様々な遊びを楽しんでいました。昼食のジンギスカンでは皆さんくつろいで会話が弾み、中にはビールを楽しむ方もいました。



帰路はやはり渋滞にあい約1時間遅れで到着しましたが、皆さん事故もなく解散できたことは成功であったと考えています。(松井)